

きいん組だより

R7・4・28（月）佐藤菜摘

今月のねらいは、《春の自然に親しみ、草花や生き物に興味や関心をもつ。》でした。戸外に出ると、新たな発見や面白いことがいっぱい！絆の茂里で楽しく過ごす様子をご覧ください。

これ、本当に食べられるの？
ちょっと
食べてみようっと・・・



優子先生が「みんな、これ知ってる？すかんぽって言うんだよ。食べられるんだよ」と、子ども達に伝え、驚いた様子の子も達。茎をそっと口にしてみると、そのお味は？・・・（ドキドキ）

ちょっと甘酸っぱくておいしい！



本当だ！トマトとかレモンみたいな味がするよ！



さくらんぼみたいでかわいい♡

どんなにおいがる？



すかんぽ探しに夢中！



ひらひら

桜の花びらを集めて、「枯れ木に花を咲かせましょう！」と、はなさかじいさんの真似をして遊んでいます。



見つけた植物を早速図鑑で調べています。さすが大きいきりんさん。



他にもよもぎやわらび、ふきなど見つけ、においを嗅いだり、どんな形のわらびが採れ頃なのか教えてもらいました。「もっといっぱい探したい！あっちに探しに行ってみようよ！」と、友達同士声をかけ合い、山菜探しが始まりました。

すかんぽみつけ！



これはオオイヌノフグリって言うんだよ！お日様がでてくる時にしか咲かないんだって！

ぼくにもちょうだい！



カエルに興味津々の子ども達！ふきの葉をベッドにして、カエルの様子をじっと見ていました。

子ども達は、春の自然物に触れ、いろいろなことを感じたようです。いつものお散歩コースや絆の茂里に食べられる物があることや、さまざまな山菜の特徴を知ることができ、ますます植物に興味を湧いたようでした。